

Oracle Financial Services Fund Transfer Pricing



Oracle Financial Services Fund Transfer Pricing アプリケーションは、業界初の満期対当ファンドトランスファープライシングアプリケーションとして、オラクルの歴史にもとづき構築され、金融機関は資産と負債で得られるスプレッド、および、すべての顧客リレーションシップの金利エクスポージャーの結果として得られるスプレッドを決定できます。これにより、商品、チャネル、およびビジネスラインに沿った収益性の正確な評価、および金利リスクの一元化が可能になり、効果的な管理を実現します。

Oracle Financial Services Fund Transfer Pricingは、Oracle Financial Services Analytical Applicationと完全に統合されており、共通の顧客口座レベルのデータモデルを共有しています。

主な特徴

- 業界をリードするトランスファープライシングメソッドは、ベーストランスファーレートをサポート
- ALMの予測と予算編成に利用できるTPメソッド
- オプション、流動性、および権利不行使料金
- リスク、パフォーマンス管理、顧客インサイト、および財務コンプライアンスの統合
- 純金利マージンの構成要素の可視性
- 共有データモデルとプラットフォーム
- エンタープライズクラスの拡張性

主な優位点

- 幅広い金融商品にトランスファーレートを設定
- 積極的にリスクを考慮した意思決定
- トランスファーレートを個別の顧客リレーションシップに適用
- オプションと流動性リスクへの理解を深める
- ブレークイベントを特定し、経済的損失を計算
- フォワードレートを使ってローンコミットメントに価格設定し、レートロックオプションのコストを計算
- 使いやすいインタフェースとビジネス

利益を高めるツールとしてのトランスファープライシング

トランスファープライシングプロセスは、銀行の4つの主要な収益源を分離します：

- 資産で得た
- 負債で得たスプレッド
- 金利リスクエクスポージャーの結果として得た、または失ったスプレッド
- 繰上返済等の組み込みオプションの結果として得た、または失ったスプレッド

金利マージンの測定と管理は、途方もない利益の機会を提供します。Oracle Financial Services Fund Transfer Pricingは、純利息収入の構成要素を分離することにより、金利リスクを資金調達センターに分離し、そこで一元化できます。そして業務部門は、管理可能なプライシングが収益性等について責任を負います。この非常に正確な情報を武器に、企業は確実に合意可能な意思決定を行い、成功を促進します。

最も低いレベルでの正確性と柔軟性

Oracle Financial Services Fund Transfer Pricingは、特定タイプの商品にトランスファープライシングテクニックを指定し、それを適用することにより、各顧客リレーションシップにトランスファーレートを割り当てます。選択できるメソドロジーは12あり、各商品にマッチした適切な方法を適用できます。これらのメソドロジーは、ユーザ主導のトランスファープライシングイールドカーブ、独自の口座特性、およびカスタマイズされた繰上返済予想を最終的なトランスファーレートに組み込んでいます。複数のトランスファープライシングのアドオンレートにより、個別の市場リスク（ベース、オプション、流動性リスク等）を分離することができ、個別の金融商品、選択したポートフォリオ、そして組織全体についての理解を深めることができます。

ロジックにより、メンテナンスを最小限に抑える

- 標準プロダクトに、Webベースの日次FTPレートカードを発行

関連プロダクト

Oracle Financial Services Analytical Applicationには、以下のプロダクトもあります:

- Oracle Financial Services Profitability Management
- Oracle Financial Services Asset Liability Management
- Oracle Financial Services Price Creation and Discovery
- Oracle Financial Services Asset Liability Management Analytics
- Oracle Financial Services Enterprise Performance Analytics
- Oracle Financial Services Retail Performance Analytics
- Oracle Financial Services Institutional Performance Analytics
- Oracle Financial Services Analytical Applications Infrastructure

Name	Created Date	Created By	Last Run Date	Last Run By	Access Type	Folder	Status
<input checked="" type="checkbox"/> CS Compare Output with ALM	05/02/2012	CHRIS	05/09/2013	CHRIS	Read/Write	RTSEG	Success
<input type="checkbox"/> CS Test Break and Rem Term TP	06/05/2013	CHRIS	06/05/2013	CHRIS	Read/Write	RTSEG	Success
<input type="checkbox"/> CS Test First Pattern	05/15/2013	CHRIS	05/15/2013	CHRIS	Read/Write	RTSEG	Success
<input type="checkbox"/> CS Test VTM to ZCY	03/13/2013	CHRIS	05/03/2013	CHRIS	Read/Write	RTSEG	Success
<input type="checkbox"/> CS Calc Break Only	12/22/2010	CHRIS	12/13/2012	CHRIS	Read/Write	RTSEG	Success
<input type="checkbox"/> CS Break Funding Example	12/22/2010	CHRIS	10/05/2012	CHRIS	Read/Write	RTSEG	Success

図 1.ガイド付きルールセレクションを使用してファンドトランスファープライシング プロセスを定義

トランスファープライシングの履歴を使用して現在のレートリスクを照合

今日の財務利益を明確に説明するには、トランスファープライシングを計算して、現在のレートリスクと過去のバランスシート管理アクションの両方を反映させる必要があります。Oracle Financial Services Fund Transfer Pricing は、金融商品の残存期間に今日のイールドカーブを適用し、組み込みリスクプロファイルと現在のリスクプロファイルを比較できます。過去と現在のトランスファーレートは、各顧客レコードに個別に格納されます。これら二つを比較することで、現行リスクプロフィットと過去のリスクプロフィットを分離できます。

金利リスクを一元化

Oracle Financial Services Fund Transfer Pricing は、金利リスクの各ソースを分離し、銀行の資金調達センターに金利リスク管理を集中化します。重要な金利リスク情報に、希望する時にアクセスできることは、効果的なトレジャリ管理にとって重要です。

オプションコストへの理解を深める

Oracle Financial Services Fund Transfer Pricingの最も高度な特徴の一つは、オプションコストの計算です。これらの計算は、一つの金融商品に関するファンディング時点のトランスファーレートのスプレッドについて、オプションコストを定量化します。

オプション機能を持つ金融商品は、様々な金利環境下で、キャッシュフローの振る舞いに変化を示す可能性があり、オプションコストが定義されれば、変化に伴って価格設定することができます。銀行のバランスシートに含まれるオプションの例には、繰上返済、レートの上限と下限の影響、預金の早期償還等があります。借り手にこのような柔軟性を提供することで、ローンへの資金提供のコストを上げ、収益に悪影響を与える可能性があります。これらの計算されたオプションのコストをトランスファーレートと組み合わせて使用し、収益をより高度に分析できます。

Oracle Financial Services Asset Liability Management で使用されているのと同じ、洗練された確率論的手法を使用し、Oracle Financial Services Fund Transfer Pricing はオプションのコストを計算します。2つの数値手法から選択できます：疑似乱数を使用するモンテカルロ、または、低食い違い量列を使用するモンテカルロです。また、使用できる4つの期間構造モデル：Ho and Lee, Merton, Vasicek, Extended Vasicek、および、使用できる3つの平滑化メソッド：直線、二次スプライン、三次スプラインがあります。これらの機能を総合すると、現在の市場で最強のトランスファープライシング とオプションコストパッケージが構成されます。

企業全体の分析とレポート

結果を企業全体に提供し、それを元に管理者が行動できなければ、この分析機能と柔軟性は無駄になります。Oracle Business Intelligenceの内蔵レポート作成機能を使用して、オラクルは豊富なレポートと分析に対応する機能を提供します。さらに、オラクルのオープンスタンダードと業界ベストプラクティスにより、サードパーティのレポートツールとの統合が可能です。

統一されたインフラストラクチャとデータモデル

Oracle Financial Services Fund Transfer Pricing は、インフラストラクチャとデータモデルを、Oracle Financial Services Profitability Management, Oracle Financial Services Pricing Management, Oracle Financial Services Asset Liability Management等、他のOracle Financial Services Analytical Applicationと共有します。これにより、各分析アプリケーションが作成した分析は、共通の照合済みデータソースをもとに行われ、管理者はその結果が有効で整合性がとれているという自信を持つことができます。

Oracle Financial Services Analytical Applications Infrastructure の基礎となるツールセットは、データのロード、検証、分類、選択、処理を支援します。Oracle Financial Services Analytical Applications Infrastructure は、アプリケーション間で一貫したアプローチを提供することで、Oracle Financial Services Analytical Applicationの基礎となる計算のために、データ品質の管理し、ビジネスの前提条件を割当て、共有データにアクセスすることを可能にします。

オペレーション環境に提供

Oracle Financial Services Fund Transfer Pricingを使用して、企業は一元化された管理、プロセスと結果の監査、トランスファープライシングルールの変更等、継続的な改善プロセスの一環として、より良いトランスファープライシングの結果を提供することにより、単に金利マージンを管理するだけでなく、それを改善できます。現在のビジネス環境が必要とする難しい意思決定を行うために、スプレッドシートやPCベースのアプリケーションが提供することができない、100%自信を持てる結果が必要です。

まとめ

Oracle Financial Services Analytical Applicationは、「業界のベストプラクティス」である各コンポーネントをベースとする統合ソリューションです。データ、分析、ビジネスルール、階層、レポートなど、すべての要素が組み合わされているため、各ソリューションは、自信をもって実装されます。ソリューションは、統合されて納品するよう設計されていますが、これらのプロダクト

の各コンポーネントは下記に対応しています：

- 最高のソリューションとして、単体で機能します。
- シンプルまたは高度な実装が可能であり、進化を続ける分析手法をサポートします。
- 実装はどの順序でも可能です。

Oracle Financial Services Fund Transfer Pricingの主な強みは、あらゆるソースからデータを取得できる、信頼できる結果、多様な切り口でのレポート作成、洗練された分析機能です。これらにより、企業は本当の結果をもたらすための知識を深め、行動することができます。

主要機能のまとめ

プロセス管理

- 口座レベルでマッチしたレートトランスファープライシング
- 満期不確定の金融商品のトランスファープライシング
- プライムローントランスファープライシング プール
- 資金のコストを事前見積もり
- レート移行と反映のための別々の処理
- 日次または月次処理

複数のトランスファープライシング方法

- キャッシュフロー加重期間：トランスファープライシングイールドカーブ上の適切な期間からのレートで各キャッシュフローをマッチング
- キャッシュフローゼロディスカウントファクタ：元本キャッシュフローの現在価値とマッチングするための適切なレート値を求める
- キャッシュフロー期間：トランスファープライシングイールドカーブのマッチング対象期間のある時点と期間をマッチング
- キャッシュフロー平均残存期間：トランスファープライシングイールドカーブのマッチング対象期間のある時点と平均残存期間をマッチ
- キャタピラー：商品固有の行動モデルにもとづいて、満期不確定商品にストリップファンディングの概念を適用
- トラクタ：満期不確定口座のトランスファープライシングに、ポートフォリオ複製コンセプトを取り込む
- 移動平均：トランスファープライシングイールドカーブの選択した時点の過去平均を一定期間に渡って計算
- 金利コードからのスプレッド：トランスファープライシングイールドカーブの選択した時点からスプレッドを固定
- ノート利回りからのスプレッド：トランザクションの現行レートからスプレッドを固定
- ストレートターム：実際のトランザクション期間を、トランスファープライシングイールドカーブの対応する時点とマッチング
- 償還カーブ：加重平均レートを計算
- 常時加重平均：商品特定の行動モデルをもとに、満期不確定商品の加重平均レートを計算
- 価格設定のない口座：口座のプールの平均トランスファーレートから価格を設定

統合アーキテクチャ

Oracle Financial Services Profitability Managementと共に使用: マルチ
ディメンショナル収益性分析

- Oracle Financial Services Asset Liability Management と Oracle
Financial Services Balance Sheet Planningの両方で残高を予想するた
めのトランスファープライシング方法

Oracle Financial Services Analytical Applicationについて

Oracle Financial Services Analytical Applicationは、金融犯罪、コンプライア
ンス、リスク、トレジャリ、財務、フロントオフィスをプロアクティブに管理する
最高の機能を金融機関に提供します。各アプリケーションは、統一された金融サー
ビスデータモデル、分析計算、メタデータ駆動の「R」モデリングプラットフォー
ム、業界をリードするOracle Business Intelligence プラットフォームで構成され
る、一般的に利用可能な分析インフラストラクチャ上に構築されています。

単一で統一されたデータモデルとインフラストラクチャは、企業全体を通じた唯一
の分析的真実をビジネスユーザに提供します。これにより、金融機関は自信を持っ
て実績、ガバナンス、リスク、コンプライアンスを管理できます。

共通データ、メタデータ、計算とビジネスルールによって、金融機関は低コスト
で新しいビジネス要件や規制要件を充足することができ、統一プラットフォーム
は、金融機関が既存の投資を活用することを支援します。



CONTACT US

For more information about Oracle Financial Services Fund Transfer Pricing, visit oracle.com/financialservices or call +1.800.633.0738 to speak to an Oracle representative.

CONNECT WITH US



blogs.oracle.com/financialservices



facebook.com/OracleFS



twitter.com/oraclefs



oracle.com/financialservices

Integrated Cloud Applications & Platform Services

Copyright © 2015, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. This document is provided for information purposes only, and the contents hereof are subject to change without notice. This document is not warranted to be error-free, nor subject to any other warranties or conditions, whether expressed orally or implied in law, including implied warranties and conditions of merchantability or fitness for a particular purpose. We specifically disclaim any liability with respect to this document, and no contractual obligations are formed either directly or indirectly by this document. This document may not be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, for any purpose, without our prior written permission.

Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates. Other names may be trademarks of their respective owners.

Intel and Intel Xeon are trademarks or registered trademarks of Intel Corporation. All SPARC trademarks are used under license and are trademarks or registered trademarks of SPARC International, Inc. AMD, Opteron, the AMD logo, and the AMD Opteron logo are trademarks or registered trademarks of Advanced Micro Devices. UNIX is a registered trademark of The Open Group. 0218



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment